

<p>現行の重点戦略（11戦略）の戦略名と内容・柱立て</p> <p>低炭素・循環型まちづくり戦略 ①環境にやさしい都市づくり ②再生可能エネルギーの拡大、ごみ減量 ③低炭素時代のものづくり産業の創出</p> <p>歩いて楽しいまち・京都戦略 ①既存公共交通の再編強化 ②快適な歩行空間の確保・公共交通の優先化 ③ライフスタイルの転換</p> <p>歴史・文化都市創生戦略 ①景観資産の保全・再生・創出 ②文化芸術の継承・創造・活用・発信</p> <p>個性と活力あふれるまちづくり戦略 ①公民協働による特色と輝きのある地域づくり ②公共交通を生かすコンパクトで活力あふれる都市づくり</p> <p>旅の本質を追求する観光戦略 ①観光スタイルの質の向上 ②観光都市としての質の向上 ③世界に冠たる国際 MICE 都市</p> <p>新産業創造戦略 ①新産業の創造 ②中小・ベンチャー企業の支援</p> <p>未来の担い手育成戦略 ①大学を生かした学びの環境の充実 ②地域活動にかかわる機会の拡充 ③行動力や国際感覚を養う機会の拡充</p> <p>子どもを共に育む戦略 ①子育て支援サービスや小児医療体制の充実 ②男女が共に子どもを育てる社会に向けた条件整備 ③市民ぐるみ・地域ぐるみの子育てと教育の充実</p> <p>真のワーク・ライフ・バランス戦略 ①労働環境の整備 ②子育て・介護等の支援強化・男性の参加促進 ③地域活動への参加・生涯学習の環境整備</p> <p>地域コミュニティ活性化戦略 ①地域活動参加のきっかけづくり ②地域や市民活動団体と行政の連携の仕組みづくり ③地域における居場所・活躍の場づくり</p> <p>いのちとくらしを守る戦略 ＜ソフト施策＞ ①市民ひとりひとりが尊重される社会の実現 ②市民の安心・安全なくらしを守るしくみの充実 ③高齢者や障害のあるひとなどへの福祉の充実 ④保健医療・生活衛生の充実 ＜ハード施策＞ ⑤都市基盤の整備 ⑥消防・防災の取組の充実</p>	<p>時代潮流</p> <p>人口減少と 少子高齢化</p> <p>地球温暖化の 加速</p> <p>SDGs 文化力</p> <p>グローバル化 の進展</p> <p>低成長と 厳しい京都市政</p>
--	---

第1回審議会で頂いたキーワード

キーワード（令和の京都策に向けて）

文化の多様な価値創出

- ・文化を基軸とした取組 保存と活用の好循環、長期的視点に立った文化政策 食文化・生活文化の継承、文化交流の促進、観光との連動、 など
- ・新景観政策のさらなる進化 京都の景観の守るべき骨格の堅持・充実、規制法を含む創造法への景観政策の進化、自然景観の保全、京町家等の都市景観の保全、地域特性を踏まえたきめ細かな対応 など

脱炭素・循環型社会の構築と生物多様性の保全

- ・二酸化炭素排出量正味ゼロに向けた社会の実現 都市文化・価値観の転換、広域連携、社会課題を解決するイノベーション創出 など
- ・ごみを出さない循環型社会の構築 ごみを出さないライフスタイル等の構築 など
- ・生物多様性の保全 京都の文化を支える自然環境の保全、森林の再生 など

子育て・教育環境日本一

- ・子どもを楽しく生み育てられる環境づくり 少子化対策、女性の活躍、保育の担い手確保、地域ぐるみの子育て支援 など
- ・学び合い・育ち合う環境づくり 社会との関わりを意識した教育、京都ならではの育ち、学生にやさしいまちづくり、リカレント教育 など
- ・困難を有する子ども・若者への支援 第3の居場所づくり、長期化・高齢化するひきこもりへの対応、切れ目ない支援 など

福祉・地域力の向上

- ・誰一人取り残さない地域社会づくり コミュニティの多様化、多文化共生、人生100年時代、社会的孤立・8050問題、格差・断絶の解消 など
- ・健康で安心安全なくらし 犯罪・再犯防止、健康長寿・高齢者の活躍、フレイル対策、スポーツ振興 など

公共交通を基軸とした持続可能な都市構築

- ・住む場所・働く場所の確保 コンパクト+ネットワーク、若年層の定着 など
- ・歩いて楽しいまちづくり 公共交通の利便性向上・担い手確保、ライドシェア、モビリティマネジメント、新技術・新概念（MaaS）の活用、歩いて楽しい空間づくりなど
- ・地域の個性を生かしたまちづくり 地域力のさらなる向上、まちづくりの担い手創出、エリアマネジメント など

都市インフラの強靱化・質の向上

- ・危機管理・防災・減災 災害の激甚化への対応、リダンダンシーの確保、都市基盤の長寿命化・機能向上、防災と景観を両立するインフラ整備 など
- ・社会活動を支える基盤整備 都市基盤の戦略的マネジメント、投資を誘発する都市づくり、広域ネットワークの形成 など

社会・経済価値の創造

- ・知恵の承継・担い手確保 雇用・産業用地の創出、地域企業の活性化、事業承継、伝統産業の継承・イノベーション、産業人材の育成、労使連携、生産性向上など
- ・新たな価値を創造する次世代産業の創出 知恵の活用、デザイン思考、人間らしい豊かさ、スタートアップを生み出すエコシステムの構築、オープンイノベーション・交流 など
- ・Society5.0に向けた取組 AI・IoT・ビッグデータ など

市民生活と観光の調和

- ・市民生活との調和 分散化、マナー向上、観光効果の市域全体への還元 など
- ・京都の価値の再認識・世界への発信 ホスピタリティ・おもてなし、大阪・関西万博・MICE など
- ・観光産業の高付加価値化 観光の担い手の職としての魅力向上、キャッシュレス化 など

＜新たな重点戦略イメージ(8戦略)＞

※今後、審議会の議論等を踏まえて具体的な文案を作成

新たな文化を創造・発信する「世界の文化首都・京都戦略」

- ①文化を基軸とした新たな価値の創出・共生社会の実現
- ②創造的な担い手の育成・交流
- ③豊かな自然景観・都市景観をはじめとした京都の景観の保全・充実
- ④有形無形の京都文化遺産の継承と活用の好循環の創出

都市文化と価値観の転換を図る「脱炭素・循環型まちづくり戦略」

- ①2050年の二酸化炭素排出量正味ゼロに向けた社会の実現
- ②ごみを出さない生産体制・ライフスタイル・社会システムの構築
- ③生物多様性の保全
- ④環境問題を解決するイノベーションの創出

京都ならではのくみ文化が息づく「次代の担い手育成戦略」

- ①子どもを楽しく生み育てられる環境づくり
- ②子ども・若者が主体的に学び合い・育ち合う環境づくり
- ③困難を有する子ども・若者への切れ目ない支援・居場所づくり
- ④大学・学生のまちの特性を生かしたまちづくり
- ⑤学びを社会に還元できる環境づくり

人生100年時代に対応する「地域力を生かして支え合うまちづくり戦略」

- ①誰ひとり取り残さないまちづくり
- ②多様なコミュニティの自主的・自律的な活動の促進
- ③高齢者が活躍できる社会づくり
- ④スポーツ振興・健康長寿・安心安全なくらしの実現

公共交通を基軸とする「歩いて楽しい持続可能なまちづくり戦略」

- ①住む場所・働く場所の確保など地域の個性と魅力を生かしたまちづくり
- ②市民・観光客双方の利便性・快適性の向上に向けた公共交通の充実
- ③魅力的な歩行空間の創出・歩くことの付加価値の発信
- ④自動運転等の新技術・新概念（MaaS）の活用

いのちとくらしを守り、市民生活を支える「都市基盤整備戦略」

- ①災害対応・長寿命化をはじめとした都市基盤の戦略的マネジメント
- ②子育て・産業など市民のくらしと活動を支える都市機能の高度化・施設価値の向上

京都の文化、知恵を生かした「価値創造戦略」

- ①地域企業・伝統産業など京都独自の知恵の承継・担い手の育成
- ②働く場の確保と企業立地の促進
- ③スタートアップ・次世代産業を生み出すエコ・システムの構築
- ④多様で柔軟な働き方改革・生産性の向上
- ⑤様々な社会課題を解決するソーシャル・イノベーションの創出

文化を磨き上げ、市民の豊かさにつなげる「世界と交流する観光戦略」

- ①市民生活と調和し、市民の豊かさにつながる観光の実現
- ②観光による活性化・経済効果の市域全体への還元
- ③MICEの積極的誘致
- ④「おもてなし」を実践する担い手の育成・環境整備